金谷コミュニティ委員会ニュース
ほほえみ
平成29年 No.116
5月号
発行：金谷コミュニティ委員会
金谷地区住民のコミュニティ会費で発行しています。

金谷高校吹奏楽部

川越し太鼓

浜松市天竜区水窪町と長野県飯田市南信濃の県境で行われている有名な「峠の国盗り綱引き合戦」を参考にして第1回が行われたのは2年前。今年も、五和小グラウンド内にある牛尾区と竹下区の区境をかけて、白熱した勝負が繰り広げられました。

小学生対抗やコミュニティ対抗の綱引き合戦がにぎやかに行われたあと、メインイベントの選抜チームによる綱引き合戦3本勝負。前回勝者の竹下軍が2連覇しました。

主催：コミュニティ竹下・エンジョイうしお
後援：竹下自治会・牛尾区自治会

浜松市天竜区水窪町と島田市の綱引きチームが応援に駆けつけてくれたこともあり、選手も応援も力が入りました。また、川越し太鼓や金谷高校吹奏楽部の演奏や、エンジョイ・フォーエバーのダンスなどが会場を盛り上げ、最後は両軍仲直りの「綱投げ」を行いました。グラウンドコンディションの都合で、五和小体育館で行われましたが、活気にあふれた楽しい一日を共に過ごし、牛尾区と竹下区の交流を深めました。

みんなでつくろう！きれいな金谷！　主催：金谷コミュニティ委員会環境部会

第11回"金谷ごみゼロ"運動

6月4日（日）午前8時30分～
雨天中止
旧金谷庁舎玄関前集合
※10時ごろ終了予定
※資材はこちらで用意します。

旧金谷町の伝統である「ごみゼロ運動」も今年で11回目を迎えます。各自治会の環境衛生委員を中心に、自治会だけでなく、金谷の各グループの参加もひろがりました。みんなで「ごみ」の無い町にしたい。それがみんなの願いです。

たくさんのご参加をお待ちしています！

金谷コミュニティ委員会 平成29年度総会　5月26日(金) 19:00~20:30　金谷北地域交流センター

〒428-0012
島田市金谷代官町3400　島田市金谷防災センター内
TEL 0547-46-0031
FAX 0547-46-0133
http://www.4.tokai.or.jp/kanaya
Email kanaya@cy.tnc.ne.jp

ほほえみ奮戦記
vol.74　by よっちゃん

次女の桔音さんは金谷中学3年生

今年は地域を活性化するグループの方々を紹介。

島田市長宛　要望書（要約）

平成29年3月30日　島田市自治会連合会金谷地区会　地区会長 杉山八郎

【道路等の整備について】

金谷地区は、御前崎港、東名高速道路、富士山静岡空港、新東名高速道路を結ぶ交通の要地であり、特に、島田金谷インターチェンジ周辺は、内陸フロンティア構想に沿った産業・防災の拠点として、さらには賑わい・交流拠点として具体的な土地利用計画が策定されています。

また、計画に付随して国道1号島田金谷バイパス及び藤枝バイパス、国道473号バイパス金谷御前崎連絡道路の4車線化事業も進められており、地域住民も大きな期待を寄せています。

前回（平成27年3月）要望した事業につきましては、地域との連携にも御配慮いただく中、順次整備等を進めていただいておりますが、緊急解決に向けては更なる事業の推進が望まれています。

つきましては、次の事項について、今後も継続して計画的に事業が促進されることを要望いたします。

1 主要地方道住吉金谷線の片側1車線化
2 新東名島田金谷IC及び金谷北地域交流センター周辺地域の道路整備
3 新金谷駅周辺の通学路の安全性を確保するための早急な計画の策定
4 高齢者をはじめ市民の誰もが気楽に過ごせる居場所への強力な支援
5 牛尾山開削に伴う多目的スポーツ公園の整備
6 市民の足としてのデマンド交通及びコミュニティバス化の推進、山間部へのデマンドタクシー制度の導入やスクールバスへの相乗り等の柔軟な対応
7 大代川の維持管理

【静浄苑について】

金谷地区内「静浄苑」につきましては、地区のファイナル・ルームとして長年にわたり利用させていただいていますが、施設設備の老朽化とともに利便性等について、住民から要望が寄せられています。

つきましては、静浄苑の安全且つ快適な利用環境の改善を図るため、次の事項について早期の対応を要望いたします。

1 待合室の空調設備の整備及び出入口扉の設置
2 待合室の洋室化
3 駐車場スロープの傾斜是正

交通安全防犯部会 72
安心して暮らせる町づくり

ふだんの生活を安心して暮らすためには、身近で起こる事故や犯罪を未然に防ぐことが大切です。そのために自治会、学校、警察、ボランティア団体などが連携しながら、地域の安全活動に取り組んでいます。私たち住民も、自分たちの町を自分たちで守っていきたいですね。

金谷ボーイスカウト便り23
タケノコ採れたよ！

カブスカウト（3~5年生）を中心に「春いちばん」をテーマに団役員さんの竹林でタケノコ掘りをしました。

隊長の「はじめに掘った1本は、スケッチしよう」の言葉を忘れるほど夢中になって掘る子や、途中からミミズさがしや山探検になってしまう子、「生で食べられる？」と恐る恐る口にいれたら…など、身体中で春の訪れを感じながら活動しました。

帰り道、ずっしり重い袋を力強く、そして静らしげに担ぐ姿に、また一つかけがえのない体験を通して成長したな、と感じさせてくれました。

ボーイスカウトは小学1年生から、いつでも入団できます。先ずは一日体験から。

金谷地区社協 ほのぼの会食会
平成29年度の予定
10時~14時　於：みんくる

6月7日(水) 実行委員会
7月28日(金) 保健委員OB
9月7日(木) お出かけ 実行委員会
10月4日(水) 実行委員会
11月30日(木) 民生児童委員
1月31日(水) 保健委員
3月7日(水) 日赤奉仕団

※今年度も各担当団体が、趣向を凝らして企画いたします。
※参加希望の方は、最寄りの民生委員にご連絡ください。
※みんくるまでは、金谷地区内を社会福祉協議会＆島田市バス等にて運行を計画しています。

― お茶の郷リニューアル情報 ―
新施設名決定
「ふじのくに茶の都ミュージアム」

お茶の郷が県に移譲されて一年が経過しました。移譲後、なかなか工事に着手されず、進捗が気になるところでしたが、いよいよ工事が始まりました。

先日可決された29年度の県予算の中には、お茶の郷リニューアルのための予算が組まれており、計画では、「ふじのくに茶の都ミュージアム」と施設名称が発表されました。今後、一年かけてリニューアル工事を行い、30年春にオープンを目指しています。

主なリニューアル工事内容は、外観に県産材を利用した塀を設置や、博物館までの新たな動線の整備、中庭を現代版小堀遠州にアレンジ、ミュージアムショップ、カフェレストランは内装をリニューアルし、これまで以上のお客様を呼び込む工夫が計画の随所に伺えます。

旧金谷町時代につくられた施設という事もあり、金谷地区に住む市民にとって県がどのような施設に生まれ変わらせるのか、期待が高まります。

5月2日(火) 一八十八夜― 茶感謝祭

今年も五月晴れの下、多くのお客様をお招きし、茶祖栄西禅師への献茶と供養が行われるとともに茶業の発展を祈願しました。今年の豆茶さんは五和幼稚園のみなさんでした。

5/6(土) 牧之原公園リニューアルイベント

富士見茶屋オープンの記念イベントです。今年の新茶（JA大井川様ご提供）がふるまわれたり、テントでの出店も6店舗あり、音楽イベントもにぎやかに盛り上げました。

今回は、金谷コミュニティの人材データベースに登録された方たちの初めてのイベントで、スタッフとして活躍していただきました。

富士見茶屋は、毎月第2・4日曜日に物販を予定しています。出店を希望される方はご連絡下さい。

【問】金谷コミュニティ・地域振興部会
渡邊 ☎090 6098 1181

SBSnews：検索「ユーチューブ 牧之原公園リニューアル」

音楽療法勉強会

4月16日(日)　金谷地区社協事務所にて

音楽療法は、医療、介護、障害、高齢者福祉など多岐にわたって用いられています。今回は、音楽療法の基礎を学ぶ勉強会で、講師は静岡英和学院大学教授の山田美代子先生。島田市内をはじめ、浜松、静岡、御前崎、川根本町など各地から24名の参加がありました。

山田先生の「高齢者への音楽療法」講座に参加した金谷住民のひとりが、先生の話をもっと聞きたいと、興味のある人に呼び掛け、人から人へと伝わりました。参加者のほとんどは福祉介護に携わる専門職。音楽の力でその人らしさを支援していきたいと集まった人たちです。

当日は、音のでる物を持ちよって楽しんだり、東日本大震災後の音楽療法ボランティアの報告、現場での体験談など、盛り沢山の内容でした。

次回は6月11日(日)9時半から、金谷地区社協事務所（宮崎町・旧アイゼンオキ）にて。資格の有無は問いません。興味のある方は直接、会場へお越しください。

五和小3年生 春の遠足
地元の皆さんが案内役

好天に恵まれた4月28日、五和小学校3年生2クラス70名が、春の遠足で北五和地区を訪れ、地元の交通安全委員とチームおもしろ五和駅（金谷コミュニティ）のメンバーが、案内役を務めました。

大鉄福用駅に降り立った子供たちは、スイスのブリエンツ駅を模した駅舎の説明を聞いたり、白光神社では、八高山頂の奥の院や釣鐘・鐘口のこと、今は下の神社に置かれている鐘を山頂まで運んだ方法や境内の倒木の不思議などの話に耳を傾けました。また、光明禅院では、高橋住職から仏様のお話をお聞きし、座禅も体験しました。

大鉄ニュース⑯

また 往年の名車がよみがえる
西武 E31 形電気機関車
2018 年中の営業運転を目指します!!

平成22年9月に西武鉄道より導入し、展示車両及び構内入換作業用車両として使用していましたが、大井川本線（金谷駅―千頭駅間）での営業運転に向けた車両整備工事を開始しました。将来的にSL列車の補助機関車、また臨時列車等の牽引車両としての運用が予定されています。さらに恒性的な車両が第一線に加わることになります。

クリーム色に朱色の帯
西武時代オリジナルの
ままで運用予定

つながる金谷人のエッセイ かなや物語 ㊽

ここが故郷

村松博義（猪土居）

金谷に住んで40年近く経つ。少年時代は父親の仕事の関係で県内を転々とした。長じて結婚し旧榛原町に住んだが、ほどなくしてこの地に移った。「故郷」と思える地を持てなかった私にとって、ここがまさにそう呼べる場所となった。

一歩家の外に出れば、波が打ち寄せるがごとくの茶畑が目に迫る。霊峰富士、駿河湾、伊豆の山並み、南アルプスの高峰と、静岡県を代表するお歴々が一堂に会している。「ああ、なんて清々しい心持になれる良い所なのだろう」と、家の周りをウォーキングするたびに思うのだ。

ここが「故郷」になり得ると思ったものがもう一つある。今から四半世紀も前、まだ金谷町だった頃、『東海道金谷宿 昔ばなし』2巻が全戸に配布された。町民から提供された金谷にまつわる逸話約60話が収められている。金谷の歴史の一端に触れ、興味をそそられると同時に、この地がより好きになる源となった。

これにちは！ 金谷高校ごす ㉞

対面式

新入生106人を迎え、新年度が始まりました。

4月7日（金）の対面式では、緊張した様子の1年生と、先輩としての余裕を見せる上級生の対比が微笑ましく感じられました。続く部活動紹介では、部活動ごとに日頃の成果を披露し、1年生に真剣にアピールしていました。

高校の3年間は短いですが、密度の濃い時間を過ごし、多くのことを学んで成長していってほしいと思います。地域の皆様にも引き続き暖かく見守っていただけたらと思います。

お問い合わせ先 金谷高校 TEL 45-4155

懐かし写真館 ⑲

「大相撲金谷場所」

平成5年4月14日、金谷町五和村合併35周年記念事業として、当時の第一製薬サッカー場で開催されました。ふるさと金谷の良い思い出になるようにと、町内の小中学校を休校にしての大相撲見学でした。

写真提供：旧金谷町役場

金谷場所で歌われた金谷の名所旧跡を織り込んだ相撲甚句を、ユーチューブへアップしました。金谷コミュHP「金谷の情景」のページでも視聴できます。

金谷場所 相撲甚句

ハアーハアエー
（ハアー ドスコイドスコイ）
金谷名所を 一句に解けばよ
（ハアー ドスコイドスコイ）
ハアー 川越し太鼓も勇ましく
若鮎おどる大井川（ハイー）
飛沫をあげる籠門に
走るは SL 鉄道の（ハイー）
北には川根に寸又峡
横岡八幡ほど近く
日切り地蔵じゃご縁日（ハイー）
厳室神社に八雲さん
宿場金谷を見下ろして（ハイー）
あれは武田の陣跡城
富士を望みし丘の上
緑の絨毯牧の原（ハイー）
春は桜の水神に
夏なら夜空に大花火（ハイー）
秋には黄金のみかん山
お茶の香りに志戸呂焼き
いにしえ偲ぶ石畳（ハイー）
伸びゆく金谷の百四年
この度開く大相撲（ハイー）
日本の国技金谷場所
どうぞご支援ようほほーほー
ハアー 願いますよ
（ハアー ドスコイドスコイ）

お茶業通信はお休みします。

お悔み申し上げます

町名・死亡者氏名・死亡月日・年齢
氏名は常用漢字で表記しています。
（三月十九日から 四月二十日まで）

神谷城	北川 弘	3/21	95
緑町	近藤 あさ	3/23	97
牛尾	鈴木 すま	3/23	80
菊川	井村 富美	3/25	103
東二丁目	西澤 雅次	3/28	87
猪土居	山中 みほ	3/28	96
天王町	山田 政義	3/31	70
横岡	伊藤 實	4/2	83
古横町	緒野 芳郎	4/2	69
天王町	杉浦 正造	4/2	102
中町	野崎 千代	4/2	96
東二丁目	小林 貫作	4/6	99
横岡新田	三浦 あや	4/7	92
神谷城	飯塚 明男	4/11	90
竹下	杉山 美喜夫	4/12	77
東二丁目	中村 禎子	4/14	91
古横町	鈴木 実	4/16	57
竹下	池田 則江	4/18	84
東一丁目	葉科 ます	4/19	98
大代	李石 あい	4/20	96